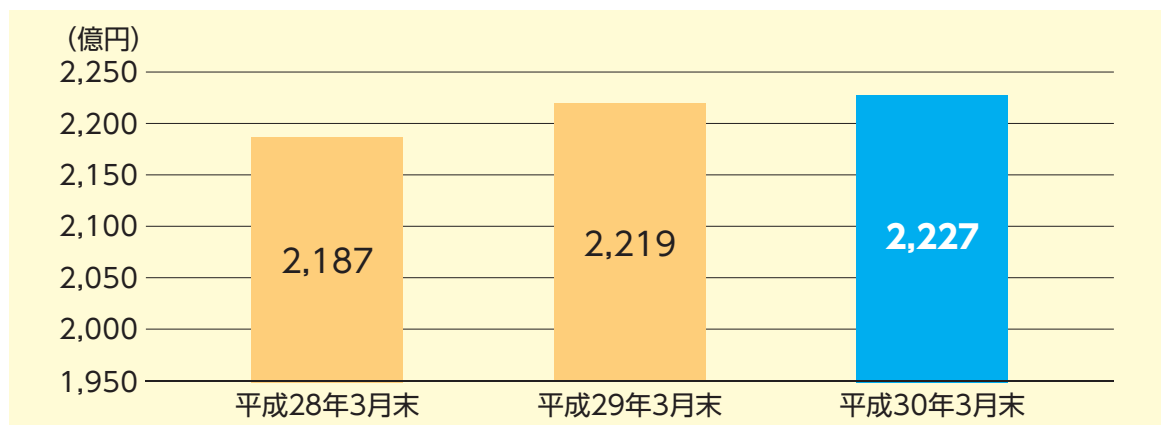


# 平成29年度 事業の概況

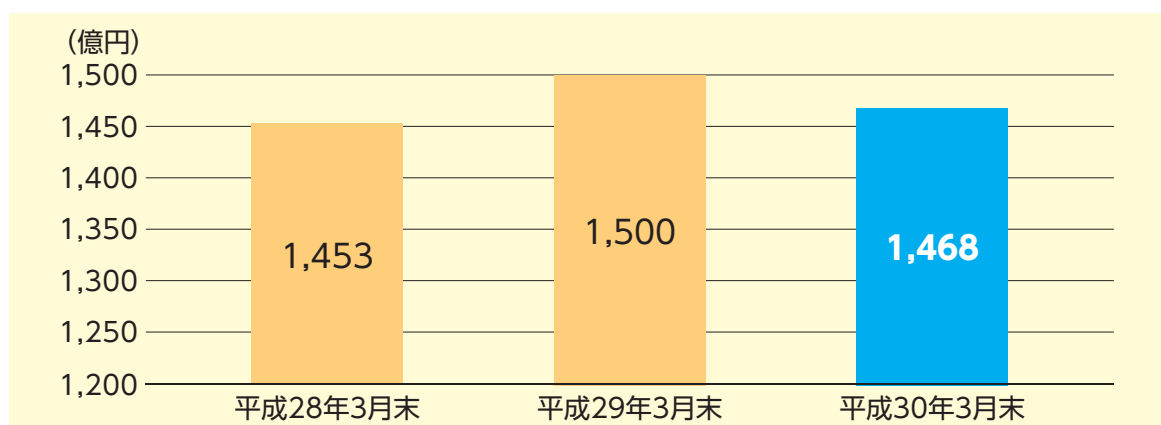
## ● 預金積金は、前期比8億円の増加

社会貢献型定期預金の販売促進による増加の影響により、預金積金残高は前期末比8億円増加(0.36%増)の2,227億円となりました。



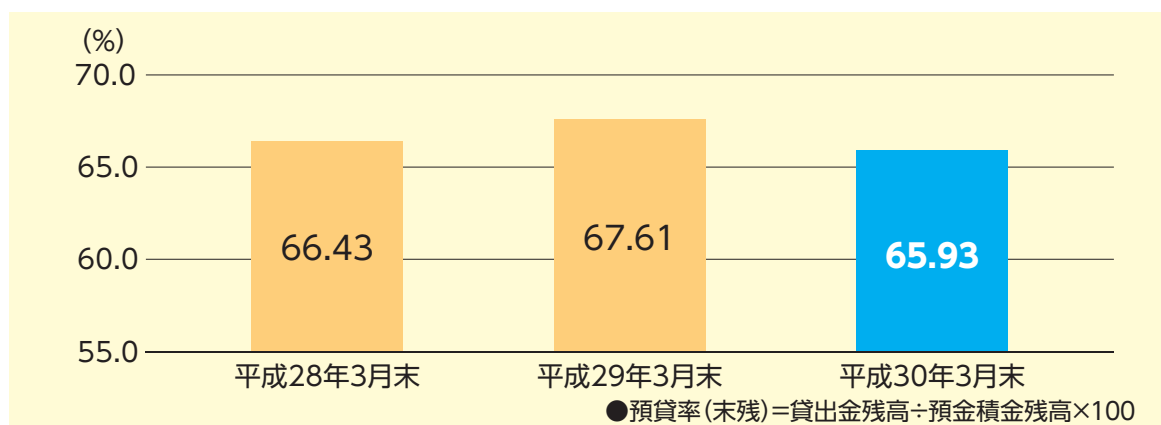
## ● 貸出金は、前期比31億円の減少

「お客様に喜ばれる取引」を中心に据え、お役に立つ提案等を行っていくなかで、資金ニーズに対応した融資の増強に注力してまいりましたが、他金融機関との競争激化等の影響もあり、貸出金残高は前期末比31億円減少(2.12%減)の1,468億円となりました。



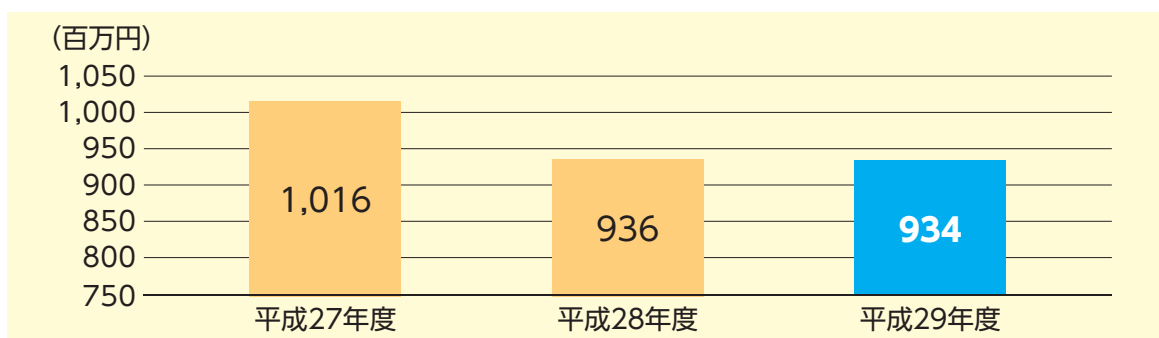
## ● 預貸率は、65.93%に低下

当組合では、組合員の皆様への資金サポートをすべく、貸出金を中心に業務運営を行っております。平成29年度末の預貸率は、預金積金の増加及び貸出金の減少により前期末比1.68ポイント低下の65.93%となりました。

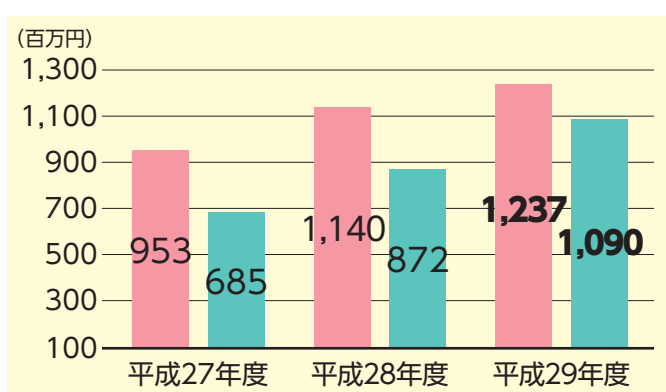


## ● コア業務純益は、前期末比1百万円の減少

貸出金利回り等の資金運用利回りが低下したことにより前期末比1百万円減少（0.15%減）の934百万円となりました。



## ● 経常利益・当期純利益は、ともに増加



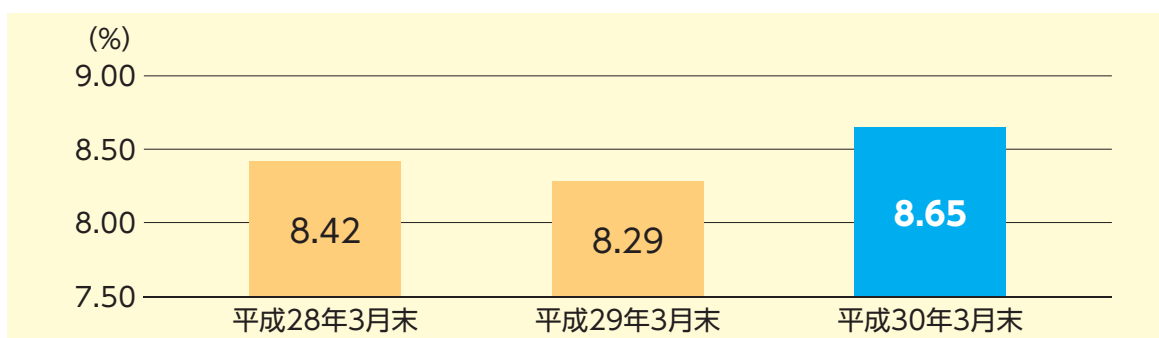
経常利益は96百万円増加の1,237百万円、当期純利益は、218百万円増加の1,090百万円となりました。

- 経常利益=経常収益-経常費用
- 当期純利益=経常利益+特別損益-法人税等  
-法人税等調整額

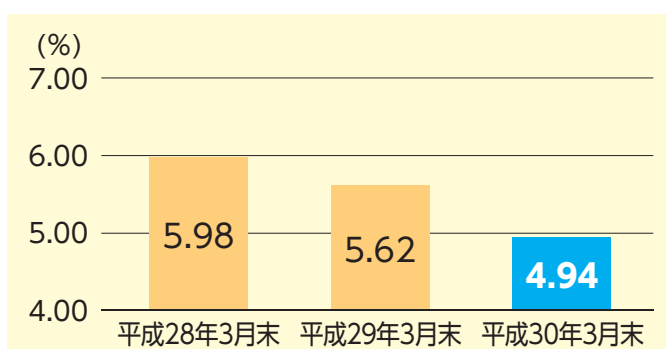


## ● 自己資本比率は、前期比0.36ポイント上昇

資産の安全性を示す自己資本比率は、前期比0.36ポイント上昇し、8.65%となり、国内基準である4%を上回る水準を確保しております。



## ● 不良債権比率(金融再生法基準)は、0.68ポイント低下



不良債権の発生防止・早期回収に努めた結果、不良債権比率は、前期比0.68ポイント改善の4.94%となりました。

- 金融再生法基準不良債権比率=  
開示債権額(不良債権額)÷総与信額×100

## 第66期 通常総代会の開催

第66期通常総代会が、平成30年6月25日(月)午前10時より、当組合本店において開催されました。当日は総代数119名のうち、出席60名(うち委任状による代理出席9名)及び書面による議決権行使59名、合わせて119名により全議案が可決承認されました。

### ● 議案

#### 【報告事項】

第66期(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)事業報告、貸借対照表及び損益計算書報告の件

#### 【決議事項】

第1号議案：第66期 剰余金処分案承認の件

第2号議案：第67期(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)事業・収支計画案承認の件

第3号議案：「休眠預金等活用法」施行に伴う定款の一部変更の件

第4号議案：組合員除名の件

I. 所在不明の組合員除名について

II. 債務不履行の組合員除名について

第5号議案：役員選任の件

I. 理事4名選任について

II. 監事2名選任について



## 総代会制度について

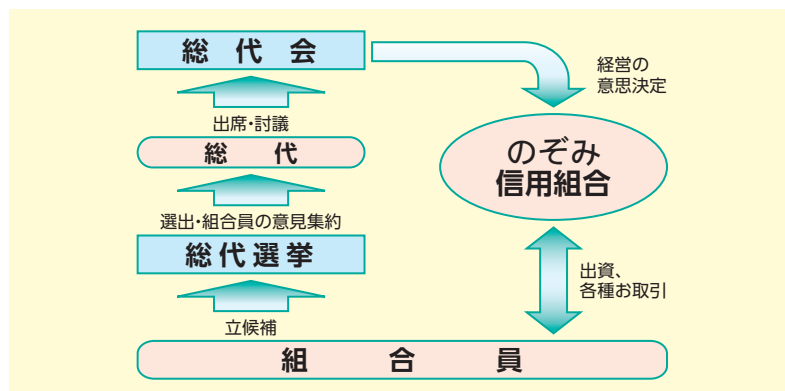
### ● 総代会の仕組み

信用組合は、組合員の相互扶助の精神を基本理念に金融活動を通じて経済的地位の向上を図ることを目的とした協同組合組織金融機関です。また、信用組合には、組合員の総意により組合の意思を決定する機関である「総会」が設けられており、組合員は出資口数に関係なく、一人一票の議決権及び選挙権を持ち、総会を通じて信用組合の経営等に参加することができます。

しかし、当組合は、組合員が54,957名(平成30年3月末)と多く、総会の開催が困難なため、中小企業等協同組合法及び定款の定めるところにより「総代会」を設置しています。

総代会は、総会と同様に組合員一人ひとりの意思が信用組合の経営に反映されるよう、組合員の中から適正な手続きにより選挙された総代により運営され、組合員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保しています。また、総代会は、組合の最高意思決定機関であり、決算や事業活動等の報告が行われるとともに、剰余金処分、事業計画の承認、定款変更、理事・監事の選任など、組合の重要事項に関する審議、決議が行われます。

総代は、組合員の代表として、総代会を通じて組合員の信用組合に対する意見や要望を信用組合経営に反映させる重要な役割を担っています。



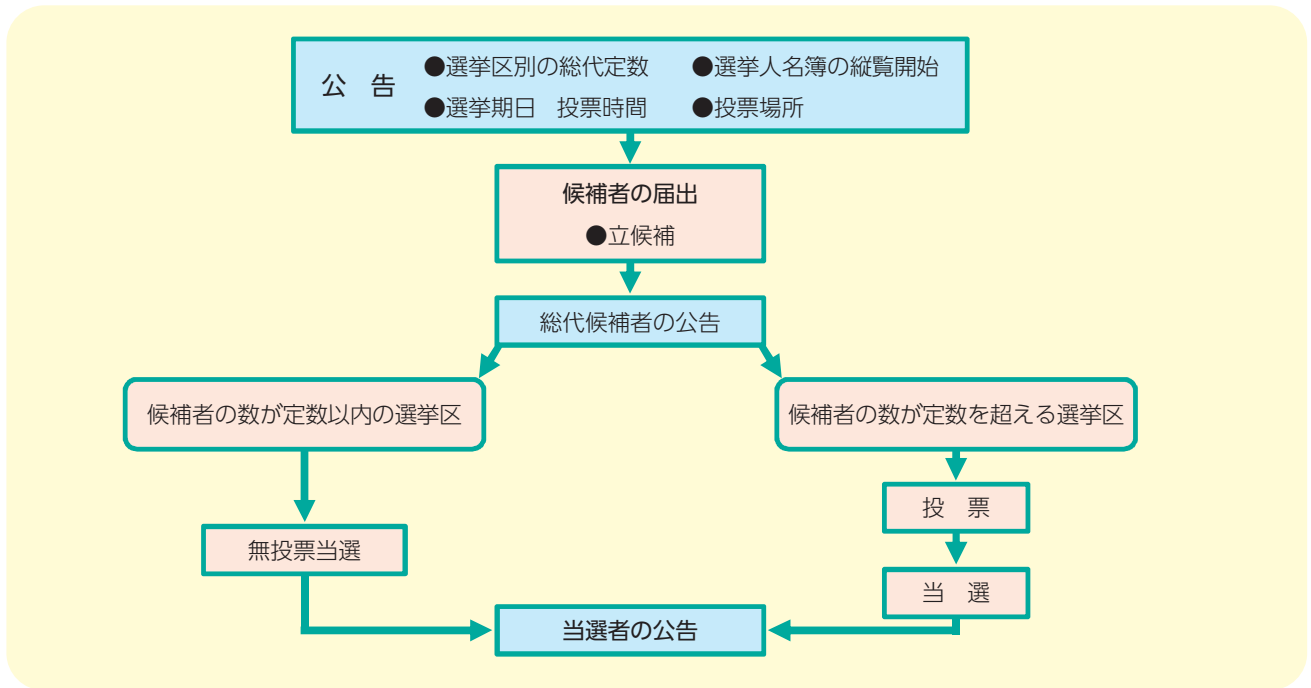
### ● 総代の選出、任期、定数

総代は、総代会での意思決定が広く組合員の意思を反映し適切に行われるよう、定款及び総代選挙規約に基づき選出されます。選挙区は地域的に近い営業店のまとまりを基本として、3選挙区に区分しております。

総代の定数は100名以上120名以内で任期は3年です。

# 総代選挙について

## ● 総代選挙までの手続



## ● 総代の選挙区・定数・総代数・総代氏名

平成30年6月30日現在

総代氏名			
<b>第1区 大阪市 (総代定数：54名、総代数：54名)</b>			
上田八木短資株式会社 [7]	梅津 好文 [4]	日光パッキン株式会社 [15]	川上 博 [6]
河村株式会社 [8]	木村 恒久 [6]	株式会社ヒガシトゥエンティワン [13]	長島 加代子 [6]
中外産業株式会社 [8]	株式会社櫻製作所 [9]	大阪北合同運送株式会社 [4]	木村 重治 [2]
中尾印刷株式会社 [7]	日本タルク株式会社 [7]	中村 太 [1]	岡村印刷工業株式会社 [8]
吉本 治正 [7]	黒田 清行 [3]	帰山 福博 [6]	昭和土地建物株式会社 [16]
株式会社久寿野木ビルディング [13]	上西 宏侑 [6]	花田 利彦 [1]	吉村 礼子 [6]
小川 和子 [6]	株式会社ニューモアカラー [2]	富士電装株式会社 [11]	地頭所 孝夫 [7]
カワセコンピュータサプライ株式会社 [18]	昌栄機工株式会社 [5]	佐々木 淳 [1]	齋藤 昇 [5]
株式会社合通 [13]	株式会社アエックス [2]	岡田 勝身 [6]	酒木 博 [3]
株式会社星和ビジネスリンク [6]	株式会社ツタハラ [2]	城阪 勝喜 [1]	川本 公夫 [6]
星光ビル管理株式会社 [12]	株式会社たかぎ商店 [2]	辻 憲治 [1]	山本 将義 [3]
株式会社セイカ [8]	萬里商事株式会社 [15]	原口 茂 [2]	竹内 和良 [2]
西谷商事株式会社 [15]	株式会社貫住 [5]	豊島 公敬 [2]	
奥谷 森一 [6]	エイワ株式会社 [5]	難波 利正 [1]	
<b>第2区 守口市、吹田市、枚方市、豊中市、大東市 (総代定数：34名、総代数：34名)</b>			
小路 喜代一 [7]	松清 俊春 [6]	坂本 一彦 [5]	米田 弘樹 [2]
株式会社ザ鈴木 [6]	樋上 幸夫 [6]	大久保 彰 [2]	大本 博一 [2]
吉岡 桂三 [5]	山内 久生 [9]	岡本 好明 [2]	中井 正弘 [2]
龍建設工業株式会社 [3]	内藤 一 [3]	松本 信治 [6]	北井 孝二 [6]
丸山 和豊 [2]	吉村 省三 [3]	岸野 肇夫 [6]	池田 實 [8]
近藤 浪子 [2]	大野 賢二 [1]	松本 和美 [6]	藤本 和俊 [6]
大昭建設株式会社 [8]	株式会社大築 [2]	吉田 三彦 [6]	川村 悟司 [2]
近藤 利三郎 [8]	橘内 久雄 [5]	緒賀 智子 [6]	
川上 興二 [1]	小林 和美 [5]	牧野 嘉伸 [3]	
<b>第3区 八尾市、東大阪市、堺市 (総代定数：32名、総代数：31名)</b>			
塚口 純行 [11]	北川 忠嗣 [5]	後藤 紋子 [7]	森川 泰秀 [6]
谷浦 敏夫 [5]	森井 慎治 [2]	田口 美千代 [6]	松下 導治 [6]
宮井 光敏 [5]	西川 洋史 [2]	村上 實 [6]	中島 治三郎 [6]
西尾 晴夫 [4]	小北 高明 [6]	盛尾 清和 [3]	谷口 尚真 [2]
今村 雄二 [3]	木原 幸子 [6]	森 太一 [3]	吉田 昌広 [6]
株式会社ユタカアドバンス [2]	寺田 隆幸 [6]	株式会社井野屋 [4]	東村 昌幸 [3]
井之上 浩 [1]	西野 克美 [2]	上村 英雄 [5]	澤 正行 [1]
木田 潔 [10]	南條 保彦 [2]	加茂 正徳 [6]	

(注) 氏名の後に就任回数(任期3年)を記載しております(敬称略、順不同)。

概要

# お客様アンケート調査について

当組合では、地域に密着し利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立を目指す取り組みの一環として平成17年度より『お客様アンケート調査』を実施しております。

平成29年度も13回目となるアンケート調査を実施させて頂きましたところ、お取引先の皆様から多大のご協力と多くの貴重なご意見を頂き、誠にありがとうございました。皆様から頂戴したご意見を参考に、以下のとおり業務改善に取り組んでまいります。

概要

## 平成29年度の業務改善の実績 (第12回アンケート調査を踏まえた取り組み)

改善項目	具体的改善策	実施内容・時期
お客様の 利便性向上・ サービスの 充実に向けて	●インターネットバンキング等の安全性向上や ATM の利便性向上 (利用時間延長・SKC 加盟組合相互間の通帳記帳) に努めてまいります。	インターネットバンキングサービスの機能を追加しました(平成30年1月)。また、サイバーセキュリティ強化のため、業界横断的演習に参加しました(平成29年10月)。ATMの利便性向上については、SKC加盟組合相互間の通帳記帳ができるようになりました(平成29年10月)。
	●お客様の利便性向上の為に店舗・設備等の充実に努めてまいります。	・本店外壁の全面改修工事を実施しました(平成29年11月)。 ・堺陵南支店の店舗内のレイアウト変更を実施しました(平成30年3月)。
	●認定経営革新等支援機関としての補助金申請支援やビジネスマッチング支援サービス会社との提携を通じ、中小企業向けの支援・情報提供に努めてまいります。	平成29年4月に大手企業とのマッチングサービスを運営するリンカーズ株式会社と業務提携し、当組合から252先が登録し、そのうち上場企業との取引が成立する等、実績がでてきております。また、独立行政法人中小企業基盤整備機構による「ものづくり・技術セミナー」に全営業担当者が参加し(平成29年10月)、「事業承継セミナー」に全部店長が参加しました(平成29年11月・平成30年1月)。
地域の皆様により 親しみを 感じて頂くために	●営業店主導のイベントの実施や地元商店街等とのタイアップを通じた地域交流に取り組んでまいります。	全店でイベントを開催し、ファン作りに努めました。
	●「盲導犬育成事業応援くのだぞ!」パピーウォーカー定期預金・定期積金」の発売を通じ、地域・社会貢献活動の継続推進に取り組んでまいります。	イベントと連動し、7ヶ店で盲導犬体験歩行を実施し、社会福祉法人日本ライトハウスへ30万円を寄付しました。
	●来店されたお客様の待ち時間短縮や気配りの行き届いた営業活動等、誠実でスピーディーな対応を心掛けます。	ご来店して頂いたお客様に対し、正確、誠実、スピーディーな対応を心掛け、時間を要する場合は、予め所要時間等をお伝えするよう取り組んでおります。
	●お客様の立場に立った、親切、丁寧な商品説明、障がいをお持ちの方への対応等、ご安心して取引頂ける営業態勢・店舗づくりに取り組んでまいります。	お客様に喜ばれる取引を意識し、金融に関する情報だけでなく、景気の動向、同業種の動向、事業承継等の情報の提供を行っております。また、「認知症サポーター養成講座」を42名が受講し(平成30年2月)、延べ254名の職員が「認知症サポーター養成講座」を受講しました。

## 第13回お客様アンケート調査の実施

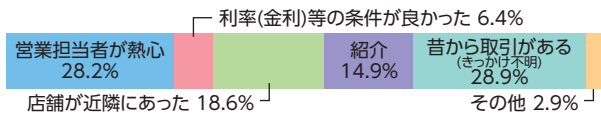
調査実施期間	平成30年1月11日(木)～平成30年1月24日(水)
調査対象・調査先数	・融資又は預金のお取引先(店頭来店先・営業担当者訪問先) 総先数 700 先 ・1店舗あたり25～80 先
調査方法	店頭又は訪問により依頼、郵送により回収、無記名
ご回答総数	621先 (回収率88.7%)

## 平成30年度の業務改善取り組み方針 (第13回アンケート調査を踏まえた改善策)

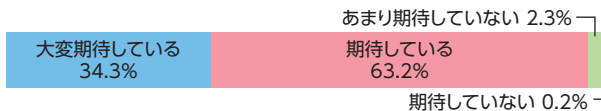
改善項目	具体的改善策
お客様の 利便性向上・ サービスの 充実に向けて	●インターネットバンキング利用者を対象に安全性向上や利便性向上 (内国為替の利用時間延長等) に努めてまいります。
	●事業承継等様々な情報を、個人事業者や中小企業の経営者の皆さんに対し提供してまいります。
	●認定経営革新等支援機関としての補助金申請支援やビジネスマッチング支援サービス会社との提携を通じ、中小企業向けの支援・情報提供に努めてまいります。
地域の皆様により 親しみを 感じて頂くために	●営業店主導のイベントの実施や地元商店街等とのタイアップを通じた地域交流や、「盲導犬育成事業」をはじめとした社会貢献活動に取り組んでまいります。
	●来店されたお客様の待ち時間短縮や気配りの行き届いた営業活動等、誠実でスピーディーな対応を心掛けてまいります。
	●お客様の立場に立った、親切、丁寧な商品説明、ご安心して取引頂ける営業態勢・店舗づくりに取り組んでまいります。

# 第13回お客様アンケート調査について

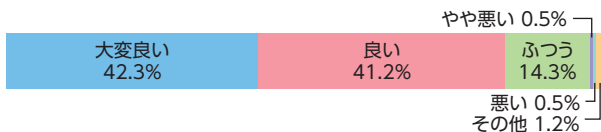
Q1：当組合との取引のきっかけについてお聞かせ下さい。



Q3：今後の当組合に対する期待度についてお聞かせ下さい。



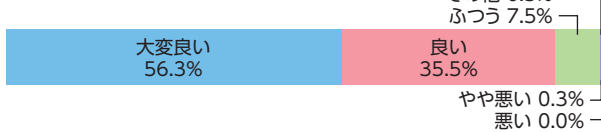
Q5：窓口職員の接客マナーについてお聞かせ下さい。



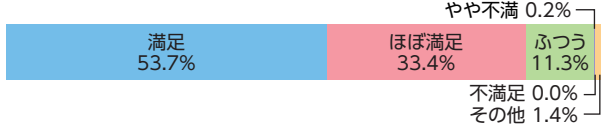
Q7：窓口職員の電話対応についてお聞かせ下さい。



Q9：営業担当者の接客マナーについてお聞かせ下さい。



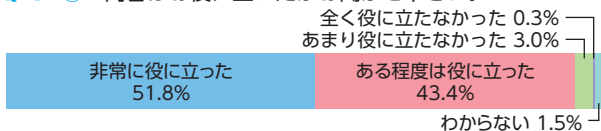
Q11：営業担当者の説明の分かりやすさについてお聞かせ下さい。



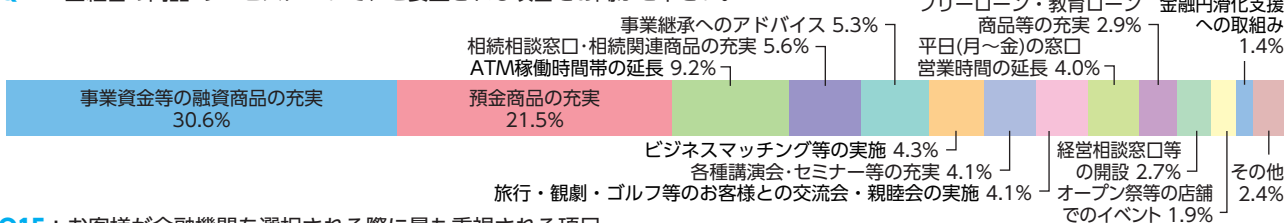
Q13-①：当組合からの情報開示・提案・アドバイスの有無についてお聞かせ下さい。



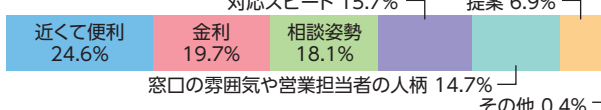
Q13-③：内容はお役に立ったかお聞かせ下さい。



Q14：当組合の商品・サービスについて、ご希望される項目をお聞かせ下さい。



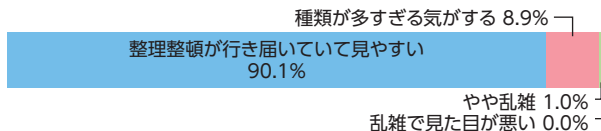
Q15：お客様が金融機関を選択される際に最も重視される項目についてお聞かせ下さい。



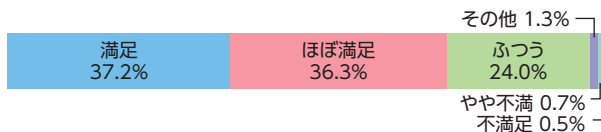
Q2：当組合に対する総合的な満足度についてお聞かせ下さい。



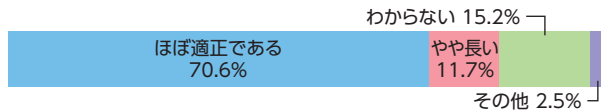
Q4：お取引店舗の印象についてお聞かせ下さい。



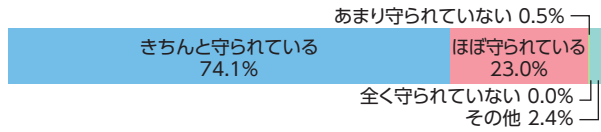
Q6：窓口職員の説明の分かりやすさについてお聞かせ下さい。



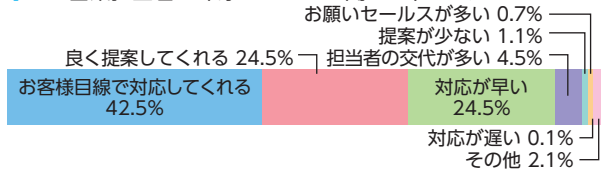
Q8：窓口での待ち時間についてお聞かせ下さい。



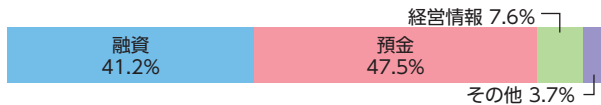
Q10：営業担当者の訪問日時約束についてお聞かせ下さい。



Q12：営業担当者の印象についてお聞かせ下さい。



Q13-②：アドバイス等の具体的な内容についてお聞かせ下さい。



## ●お客様の属性

性別	男性	女性					
	50.0%	50.0%					
年齢構成	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
	0.5%	4.4%	19.3%	20.9%	26.5%	28.4%	
職業	会社員・公務員	会社・団体役員	事業者・商店主	パート/アルバイト	主婦・学生	無職	その他
	10.9%	26.8%	30.3%	3.2%	16.1%	10.9%	1.7%

# 地域密着型金融の取り組み

## 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組みの状況について

### ● 中小企業の経営支援に関する取り組み方針

地域社会・地域経済の発展に貢献することを目的にコンサルティング機能の発揮に努めてまいります。

### ● 態勢整備の状況について

経営革新等支援機関の認定を受け、審査部内に支援担当を設け各営業店と連携を図っております。

### ● 取り組み状況

#### 創業・新事業開拓への支援

中小企業者及び小規模事業者等を連携して支援することを目的に(株)日本政策金融公庫と業務提携しております。

連携融資及び創業者向け事業資金「希望(のぞみ)」を活用し、創業・新事業を支援しております。

平成29年度実績		
連携融資	40件	349百万円
希望(のぞみ)	19件	63百万円

#### 成長段階における支援

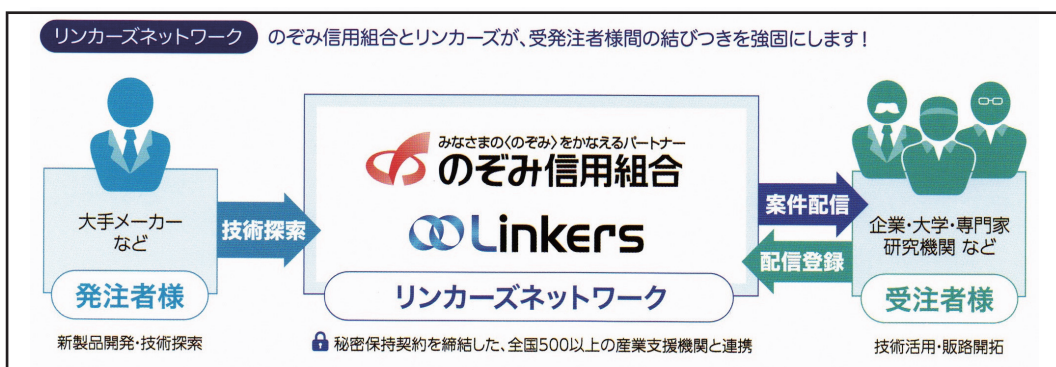
- ・でんさいネットの利用促進に努め、「でんさい割引」を行うなど、動産担保融資の推進に努めました。

平成29年度 でんさいネット利用件先数： 88先  
「でんさい割引」実績： 9先、225百万円

※でんさいネットとは、一般社団法人全国銀行協会が設立した電子記録機関である「株式会社全銀電子債権ネットワーク」の通称で、手形・振込に代わる新しい資金決済サービスです。

- ・大手企業とのマッチングサービスを運営するリンカーズ株式会社と業務提携し、当組合から登録している企業のうち、上場企業との取引が成立する等、実績がでてきております。

平成29年度 当組合登録先数 : 252先



#### 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

当組合は、中小企業庁の経営革新等支援機関として、地域の事業者の方が抱える問題や課題に対して、迅速かつ真摯にお応えし、「事業承継」や「ものづくり補助金」等の情報提供や申請支援を積極的に行っております。

平成29年度 補助金申請支援の実績  
ものづくり補助金 申請：12件 93百万円  
※採択実績：4件 35百万円

## 「経営者保証に関するガイドライン」への対応について

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応する態勢を整備しています。

経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。また、どのような改善を図れば経営者保証の解除の可能性が高まるかなどを具体的に説明し、経営改善支援を行っています。

### ● 「経営者保証に関するガイドライン」の取り組み状況

	平成28年度	平成29年度
新規に無保証で融資した件数	1,504件	1,475件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合(件率)	20.4%	22.5%
保証契約を解除した件数	11件	4件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数(当組合をメイン金融機関として実施したものに限り)	0件	0件

※「新規に無保証で融資した件数」には、割引手形の実行件数を含んでおります。

## 経営安定支援への取り組み

中小事業者の連鎖倒産を防止し、経営の安定化を支援する取り組み及び中小事業者の廃業時の退職金・生活資金等の備えを支援する取り組みとして、中小企業基盤整備機構が行う経営セーフティ共済(中小企業倒産防止共済)・小規模企業共済の普及・加入促進に努めております。

その結果、小規模企業共済は414件(全国信用組合第3位)、経営セーフティ共済は76件(同第1位)のお客様にご加入いただきました(平成30年3月末:148信用組合)。



## 大阪府中小企業支援ネットワーク

地域の面的再生を促進する観点から、中小企業の経営改善や再生を促す環境を整備する目的に大阪信用保証協会が事務局となり「大阪府中小企業支援ネットワーク」を構築しています。

当組合も地域金融機関として同ネットワークに参加し、地域の事業者の方に対する経営改善支援等、お役に立てるよう情報の収集に努めてまいります。



# 地域・社会貢献活動

## 盲導犬育成事業を応援

当組合では、盲導犬育成事業を応援する目的で、「盲導犬育成事業応援定期預金・定期積金」を夫々発売し、お預け入れ総額に対して、社会福祉法人日本ライトハウスへ寄付を行っております。

※平成22年度～平成29年度に合計240万円の寄付と盲導犬訓練車を贈呈させていただきました。



〔平成30年7月 感謝状贈呈：本店〕

## 安心してお取引いただけるための取り組み

### ● 認知症サポート態勢

当組合では、「認知症サポーター養成講座」を新たに42名が受講し（平成30年2月）、延べ254名の職員が、認知症の方に対するサポート態勢に努めております。

### ● 障がい者サポート態勢

全店にコミュニケーションボードを設置し、障がいをお持ちの方へのサポート態勢の充実化を図っております。

### ● サイバーセキュリティ演習の参加

インターネット上によるサイバー攻撃は日々高度化、巧妙化しており、インターネット犯罪の脅威が増大しています。

そのような中、当組合ではインターネットを通じた不正アクセスやデータの改ざん等、事象発生に備えた金融業界横断的なサイバーセキュリティ演習（Delta Wall II）に参加いたしました。

### ● 大阪府布施警察署との防犯研修

近年、強盗・ひったくりや振り込め詐欺等の犯罪が多発していることから布施支店において布施警察署員指導のもと、防犯研修を実施いたしました。

### ● 大阪府黒山警察署より感謝状をいただきました

当組合では、ATMをご利用されるお客様へのお声掛けや、ご出金・お振込の手続きをされるお客様への内容確認を徹底するなど、振り込め詐欺等の未然防止に努めています。

この度、萩原天神支店にて特殊詐欺被害を未然に防止したとして、大阪府黒山警察署より感謝状をいただきました。



〔平成29年10月  
サイバーセキュリティ演習：本店〕



〔平成30年5月  
防犯研修：布施支店〕



〔平成30年7月  
特殊詐欺未然防止感謝状贈呈：黒山警察署〕